



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 石川製作所

コード番号 6208 URL <http://www.ishiss.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 竹田 徳文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画管理部門担当

(氏名) 坂本 滋

TEL 076-277-1411

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,995	29.8	△100	—	△171	—	△181	—
23年3月期第2四半期	3,078	28.0	△136	—	△190	—	△196	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △194百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △225百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.56	—
23年3月期第2四半期	△3.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,550	588	7.8
23年3月期	6,782	782	11.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 588百万円 23年3月期 782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,150	19.4	195	46.1	15	△39.7	10	△11.1	0.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	51,159,720 株	23年3月期	51,159,720 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	56,159 株	23年3月期	55,860 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	51,103,760 株	23年3月期2Q	51,104,882 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災と原発事故による低迷状況から緩やかながら持ち直しの動きが見られるものの、欧州財政問題などを背景に急速に円高が進行し、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は47億90百万円(前年同期比41.8%増)となり、売上高は39億95百万円(前年同期比29.8%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

紙工機械

新型段ボール製函印刷機械が大幅に増加し、受注高は19億50百万円(前年同期比137.5%増)、売上高は12億80百万円(前年同期比74.8%増)となりました。

受託生産

客先の生産増加により、受注高は6億74百万円(前年同期比22.8%増)、売上高は7億85百万円(前年同期比43.7%増)となりました。

防衛機器

受注高は17億94百万円(前年同期比4.9%増)、売上高は16億46百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

その他

受注高は、電子部品製造用設備機械が増加し、3億71百万円(前年同期比24.9%増)となりました。

売上高は、電子部品製造用設備機械が減少し、2億82百万円(前年同期比20.4%減)となりました。

損益面におきましては、前年同期に比べ売上高は増加しているものの、新型段ボール製函印刷機械の販路拡大を目指すために製造コストが増加したことや防衛機器の研究開発費が増加したことにより、営業損失は1億円(前年同期は営業損失1億36百万円)となりました。また、経常損失は1億71百万円(前年同期は経常損失1億90百万円)となり、四半期純損失は1億81百万円(前年同期は四半期純損失1億96百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(イ) 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ7億93百万円(19.8%)増加し、47億95百万円となりました。これは主に現金及び預金が3億25百万円減少したものの、当連結会計年度の後半にかけての売上引当のためにたな卸資産が8億89百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ25百万円(0.9%)減少し、27億54百万円となりました。これは主に減価償却費の計上により有形固定資産が11百万円減少したこと及び保有する有価証券の時価が下落したことなどにより投資有価証券が14百万円減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ7億68百万円(11.3%)増加し、75億50百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ10億円(20.4%)増加し、59億13百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が8億21百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ36百万円(3.4%)減少し、10億49百万円となりました。これは主に約定弁済により長期借入金が41百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ9億63百万円(16.1%)増加し、69億62百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べ1億94百万円(24.9%)減少し、5億88百万円となりました。これは主に四半期純損失の計上により利益剰余金が1億81百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	809	484
受取手形及び売掛金	1,319	1,531
たな卸資産	1,825	2,714
その他	47	65
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	4,002	4,795
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,073	1,041
その他（純額）	956	976
有形固定資産合計	2,030	2,018
無形固定資産	19	17
投資その他の資産		
投資有価証券	581	566
その他	175	179
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	730	719
固定資産合計	2,779	2,754
資産合計	6,782	7,550

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,879	2,701
短期借入金	2,618	2,504
1年内返済予定の長期借入金	147	114
その他	267	592
流動負債合計	4,912	5,913
固定負債		
長期借入金	335	294
退職給付引当金	715	700
環境対策引当金	13	13
その他	22	41
固定負債合計	1,086	1,049
負債合計	5,999	6,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,533	4,533
資本剰余金	3,140	3,140
利益剰余金	△6,890	△7,072
自己株式	△6	△6
株主資本合計	776	594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	△6
その他の包括利益累計額合計	6	△6
純資産合計	782	588
負債純資産合計	6,782	7,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,078	3,995
売上原価	2,825	3,655
売上総利益	253	339
販売費及び一般管理費	389	440
営業損失(△)	△136	△100
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	6
負ののれん償却額	7	—
その他	12	4
営業外収益合計	26	11
営業外費用		
支払利息	77	74
その他	3	8
営業外費用合計	80	82
経常損失(△)	△190	△171
特別損失		
固定資産処分損	1	2
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△192	△173
法人税、住民税及び事業税	10	14
法人税等調整額	△6	△6
法人税等合計	4	8
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△196	△181
四半期純損失(△)	△196	△181

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△196	△181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△12
その他の包括利益合計	△29	△12
四半期包括利益	△225	△194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△225	△194
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△192	△173
減価償却費	82	76
負ののれん償却額	△7	—
未払賞与の増減額(△は減少)	—	43
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△22	△15
受取利息及び受取配当金	△6	△6
支払利息	77	74
固定資産処分損益(△は益)	1	2
売上債権の増減額(△は増加)	△323	80
たな卸資産の増減額(△は増加)	△982	△889
仕入債務の増減額(△は減少)	935	827
未収消費税等の増減額(△は増加)	△58	△12
その他	△8	△1
小計	△505	3
利息及び配当金の受取額	6	6
利息の支払額	△75	△76
法人税等の支払額	△7	△7
営業活動によるキャッシュ・フロー	△581	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△26	△70
投資有価証券の取得による支出	△7	△3
貸付けによる支出	△1	△2
貸付金の回収による収入	2	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	186	△113
長期借入金の返済による支出	△74	△74
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	111	△188
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△502	△325
現金及び現金同等物の期首残高	884	809
現金及び現金同等物の四半期末残高	381	484

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。